



第58期 事業のご報告

平成29年3月16日 ▶ 平成30年3月15日

株式会社スーパーツール

証券コード：5990



代表取締役社長 荒野 希平

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに平成29年3月16日から平成30年3月15日までの第58期の事業概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では米国の新政権の政策や欧州の政治情勢による不確実性、北朝鮮や中東などの地政学的リスクの不安感から経済の先行きは、依然として不透明な経済状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、金属製品事業について、既存製品との差別化を図った高付加価値製品の開発、取引先向けの研修会や効果的な販売企画を実施するなど、積極的に販売の拡大に努めるとともに、省人・省力化など生産工程の見直しによる効率的な生産体制の構築や、最適な事業体制を目指した組織改革などを推し進め、収益の安定化に取り組んでまいりました。また、メンテナンス体制の強化や、製品の機能を体感し

ていただける展示室をリニューアルオープンするなど、さらなる顧客サービスの向上に取り組んでまいりました。

環境関連事業については、再生可能エネルギーの制度改正後、国内市場において、縮小傾向が続く中、設置コストや運用面で有利な案件に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は6,730百万円(前期8,086百万円、16.8%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は409百万円(同463百万円、11.8%減)となりました。

以上の業績内容を踏まえ、当期の配当金につきましては、平成30年6月11日に1株につき9円をお支払させていただきました。この結果、当期の年間配当金は、中間配当金9円と合わせ、1株当たり18円となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

売上高

(単位：百万円)

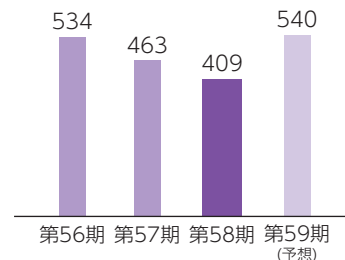
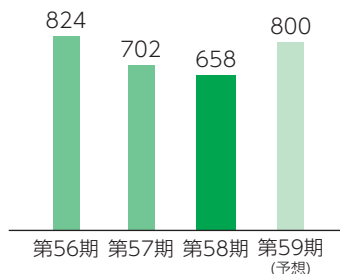
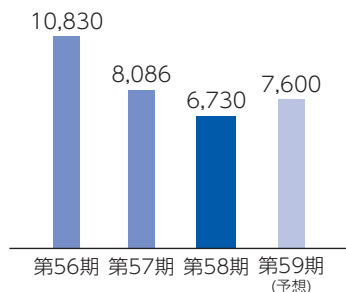
経常利益

(単位：百万円)

親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位：百万円)

業績
ハイライト



セグメント別の概略

金属製品事業

作業工具は、国内販売において、防災・減災対策や老朽インフラの更新などに伴う需要が高まる中、リニューアルした展示場での実演や、全国各地での展示会などにおけるプロモーション活動により販売の拡大を促進し、配管工具類や治工具類などの設備投資に伴う関連製品が堅調に推移いたしました。

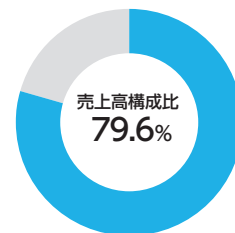
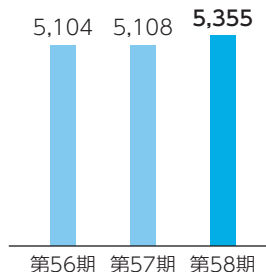
産業機器では、国内市場において、市場ニーズを的確に捉えた販売企画により、安全性と作業性を兼ね備えた吊クランプ類や、荷役作業において機動性に優れたクレーン類の売上が順調に推移いたしました。海外市場においては、顧客ごとの多様なニーズに応えるなど幅広い営業活動により販路の拡大に努め、需要回復傾向の見られるアジア新興国や当社の主要市場である韓国では堅調に推移いたしました。

これらにより、当事業の売上高は5,355百万円(前期5,108百万円、4.8%増)、セグメント利益は1,112百万円(同1,071百万円、3.7%増)となりました。



デジタルトルクレンチ

売上高 (単位：百万円)



主要製品

作業工具：レンチ、スパナ、プライヤ類・
配管工具類・プーラ類
産業機器：治工具類・吊クランプ類・
クレーン類・マグネット類

環境関連事業

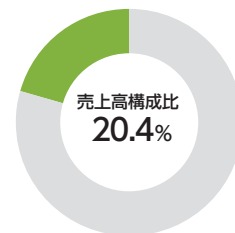
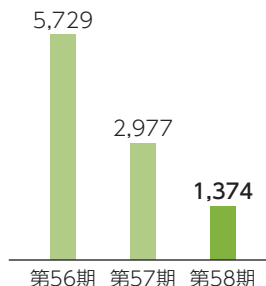
制度改正による厳しい事業環境や太陽光発電の事業適地が減少傾向にあるなか、設置コスト、運用面においてメリットの多い水上設置型などのニーズに応じた設計、施工提案に注力するとともに、海外大手パワーコンディショナーメーカーとの取引を開始することにより太陽光関連部材の品揃え充実を図ってまいりました。また、売電部門では、大阪府河南町及び柏原市に設置した3カ所の発電所が順調に稼働しており、収益の安定化に寄与しております。

これらにより、当事業の売上高は1,374百万円(前期2,977百万円、53.8%減)、セグメント利益は47百万円(同88百万円、46.1%減)となりました。



水上太陽光発電

売上高 (単位：百万円)



主要事業

太陽電池モジュール及び関連機器の販売
電気工事業、管工事業
太陽光発電システムの設計・施工、売電事業

連結決算の状況

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末	前期末
	平成30年3月15日現在	平成29年3月15日現在
資産の部		
POINT 01 流動資産	5,363	5,940
POINT 02 固定資産	6,027	6,097
有形固定資産	5,570	5,647
無形固定資産	10	11
投資その他の資産	446	438
資産合計	11,391	12,038

POINT 01 流動資産 577百万円減少

仕掛品の減少241百万円、商品及び製品の減少223百万円、受取手形及び売掛金の減少163百万円及び現金及び預金の増加36百万円等により、577百万円減少しました。

POINT 02 固定資産 70百万円減少

機械装置及び運搬具の減少54百万円、建物及び構築物の減少28百万円及び投資有価証券の増加18百万円等により、70百万円減少しました。

POINT 03 負債合計 858百万円減少

支払手形及び買掛金の減少281百万円、未払法人税等の減少102百万円、長期借入金の減少236百万円等により、858百万円減少しました。

(単位：百万円)

科目	当期末	前期末
	平成30年3月15日現在	平成29年3月15日現在
負債の部		
流動負債	1,066	1,601
固定負債	1,914	2,238
POINT 03 負債合計	2,981	3,839
純資産の部		
株主資本	5,952	5,731
資本金	1,898	1,898
資本剰余金	836	836
利益剰余金	3,220	2,998
自己株式	△ 3	△ 2
その他の包括利益累計額	2,457	2,468
その他有価証券評価差額金	149	140
繰延ヘッジ損益	△ 9	10
土地再評価差額金	2,317	2,317
純資産合計	8,409	8,199
負債純資産合計	11,391	12,038

	第57期	第58期
自己資本比率	68.1%	73.8%
1株当たり当期純利益	44円63銭	39円35銭

配当金推移

1株当たり配当金推移 (円)

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期 (予想)
年間	18	18	18	18	18
中間	9	9	9	9	9
期末	9	9	9	9	9

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成29年3月16日から 平成30年3月15日まで	平成28年3月16日から 平成29年3月15日まで
POINT 04 売上高	6,730	8,086
売上原価	4,623	5,924
売上総利益	2,106	2,161
販売費及び一般管理費	1,353	1,374
営業利益	753	787
営業外収益	12	16
営業外費用	107	101
POINT 05 経常利益	658	702
特別利益	0	0
特別損失	47	0
税金等調整前当期純利益	610	702
法人税、住民税及び事業税	220	320
法人税等調整額	△ 19	△ 81
法人税等合計	201	238
当期純利益	409	463
親会社株主に帰属する当期純利益	409	463

POINT 04 売上高

前期に比べ1,355百万円減少しました。セグメント別では金属製品事業は247百万円増加、環境関連事業では1,602百万円減少しました。

POINT 05 経常利益

コストダウンに努めた結果、売上原価率は低下しましたが、売上高の減少により経常利益は44百万円減少しました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成29年3月16日から 平成30年3月15日まで	平成28年3月16日から 平成29年3月15日まで
POINT 06 営業活動による キャッシュ・フロー	655	1,596
POINT 07 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 117	△ 490
POINT 08 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 501	△ 72
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	△ 2
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	36	1,030
現金及び現金同等物の 期首残高	2,575	1,544
現金及び現金同等物の 期末残高	2,611	2,575

POINT 06 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益610百万円、たな卸資産の減少445百万円及び減価償却費184百万円等により資金の増加がありましたが、法人税等の支払額349百万円及び仕入債務の減少281百万円等により655百万円資金が増加しました。

POINT 07 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出103百万円及び投資有価証券の取得による支出4百万円等により、117百万円資金が減少しました。

POINT 08 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済による支出314百万円及び配当金の支払額187百万円等により、501百万円資金が減少しました。

時代が求める製品を創造し続けてきた

スーパーツール 100年の歴史



当社グループは、2018年をもちまして、おかげさまで創業100周年という大きな節目の年を迎えることができました。「開発型企業」として1918年の創業より、100年の歴史と伝統に培われた技術と独創性で製品開発に取り組み、プロ用作業工具をはじめ、特殊クレーンやマテハン機器、工作機械用の治工具類にいたるまで、多彩な製品をそろえ、さまざまな現場において安全性と生産性向上にお応えしてまいりました。これからも、お客様のお役に立てる、愛されるメーカーを基軸とした会社を目指し、革新を続けてまいります。

1918年

大阪府堺市北旅籠町にて創業。 ● 1918

1952年

モンキレンチJIS表示許可工場指定。



1940

1942年

日鍛工器株式会社として大阪府堺市高須町に設立。

本社工場(大阪府堺市高須町)、第二工場(大阪府堺市北清水町)にて、作業工具・鍛造品の製造をはじめ。

1952年

モンキレンチ発売。



1968年

全国の大学工学部、工業高等専門学校、工業高校、職業訓練所等1500校に学校教材として「モンキレンチのできるまで」を寄贈。



1965年

営業部門を独立させ、株式会社スーパーツールを大阪府堺市南清水町に設立。

1960

本社工場を大阪府堺市見野山(現在地)に移転。

1970



1977年

鉄鋼用吊クランプシリーズ製品。



1980

1980年

製・販一体化による経営基盤強化をはかるため、株式会社スーパーツールを吸収合併し、商号を株式会社スーパーツールに変更する。

1990

2004年

株式会社ジャスダック証券取引所に上場。

2000

1993年

クレーンシリーズ発売。



2014年

大阪府南河内郡河南町にスーパーソーラー発電所を建設。売電事業を開始。

2010

2005年

ベアリング装備チューブカッター発売。



2017年

無線式・有線式
高機能トルクレンチ発売。

2018

2016年

さいたま市に東部物流センターを開設。



■ 社のあゆみ

■ 製品開発史

会社及び株式の状況

会社の概況

(平成30年3月15日現在)

設 立	昭和35年12月10日
資 本 金	1,898百万円
本 社 ・ 工 場	大阪府堺市中区見野山158番地
支 店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営 業 所	札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(さいたま市見沼区) 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
物流センター	東部物流センター(さいたま市見沼区)
子 会 社	株式会社スーパーツールECO(本社:大阪府堺市)

役 員

(平成30年6月8日現在)

代表取締役社長	平野 量夫
取締役相談役	木村 章
社外取締役	赫 高規
取締役等委員	河村 信広
社外取締役委員	田中 豪
社外取締役委員	深堀 知子

株式の状況

(平成30年3月15日現在)

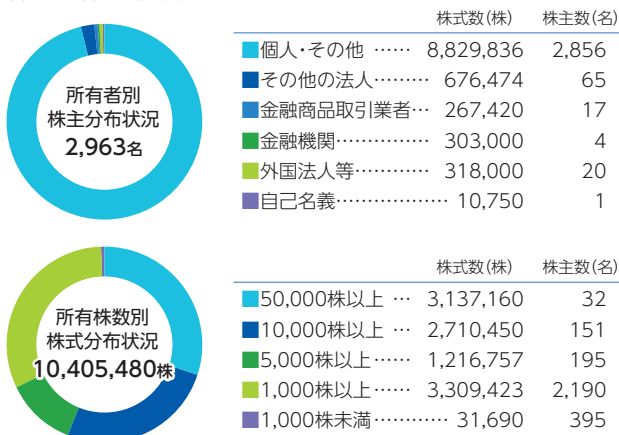
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	10,405,480株 (自己株式数10,750株を含む)
1単元の株式の数	1,000株
株 主 数	2,963名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
竈 利英	227	2.18
竈 圭人	190	1.82
吉川 明	178	1.71
株式会社S B I証券	172	1.65
株式会社池田泉州銀行	170	1.63
濱中ナット販売株式会社	150	1.44
西村 香奈枝	138	1.32
加藤 玲奈	133	1.28
スーパーツール従業員持株会	119	1.15
篠畑 雅光	114	1.09

※ 持株比率は自己株式(10,750株)を控除して算出しております。

株主・株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月（事業年度末日の翌日から3ヵ月以内）
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777（通話料無料）
同連絡先	
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株 ※平成30年9月16日より1,000株から100株に変更となります。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521(代表)

ホームページのご案内

<https://www.supertool.co.jp>

スーパーツール

検索

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報をご提供しています。



IR情報



製品情報



カテゴリーや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。

動画で見るツール使用法



チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。